

# 保証書

本書は、下記記載の内容により、無料で修理及び調整することをお約束するものです。

## 保証規定

1. 説明書の注意にしたがった正常なご使用状態で保証期間中に故障した場合に、無料で修理致します。
2. 修理の必要が生じた場合は、製品に本書を添えて、お買い上げ販売店にご依頼下さい。
3. 保証期間中でも次の場合には有料修理となります。
  - イ、誤用・乱用・業務使用および取り扱い不注意による故障
  - ロ、火災・地震・水害および盗難などの災害による故障
  - ハ、不当な修理や改造および異常電圧に起因する故障
  - ニ、使用中に生じたキズなどの外観上の変化
  - ホ、消耗品に生じたキズなどの外観上の変化
  - ヘ、本書の提示がない場合および必要事項（お買い上げ日、販売店名など）の記入がない場合もしくは字句を書き換えられた場合
4. 修理内容などの記録は修理伝票に変えさせていただきます。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。また本書の再発行は致しませんので大切に保管して下さい。

\*この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明な点は、お買い上げ販売店にお問合せ下さい。

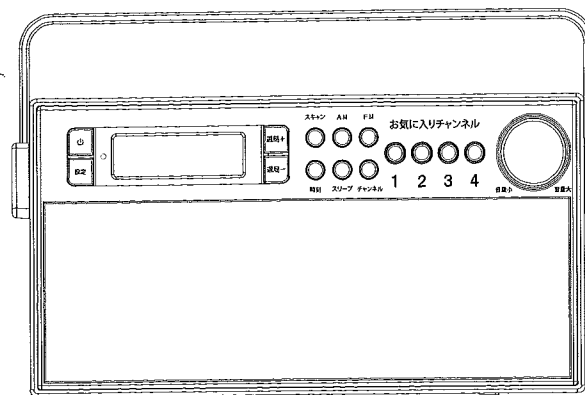
商品名	AM/FMステレオラジオ / KOH-S300		
保証対象	本体		
お買い上げ日	年 月 日	保証期間	(お買い上げ日より) 1年
お客様名	ご住所		
	お名前 様		
	お電話		
販売店	住所		
	販売店名 印	電話	

輸入販売元：廣華物産株式会社  
 〒173-0026 東京都板橋区中丸町11-2  
 電話：03-5966-3933  
 E-mail: info@kohka.biz  
 URL: http://www.kohka.biz

# WINTECH®

## AM/FMステレオラジオ KOH-S300

### 取扱説明書（保証書付）



### 目次

安全上のご注意	P2-6
電源について	P7
各部の名前	P8
ラジオを聴くには	P9-11
色々な機能	P12-13
お手入れ	P13
故障かな?と思ったら	P14
主な仕様	P15
保証書	

この度は当社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。正しくご使用いただくために、必ずこの取扱説明書をお読みください。お読みになられた後は、いつでも見られるように大切に保管してください。尚、製品の保証書は本取扱説明書の最終項にあります。ご購入の際は、店頭にて必ずご購入店名、ご購入日の記載をうけてください。

●安全上のご注意

\*製品を安全にご使用いただくため、この「安全上のご注意」をご使用前によくお読みください。

◆絵表示について

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためにいろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う原因となります。



この表示を無視して、誤った取扱いをすると、感電やそのほかの事故によりけがをしたり、周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

絵表示の例



△記号は、注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。（左図の場合感電注意が描かれています。）



○記号は、禁止の行為であることを告げるものです。（左図の場合は分解禁止が描かれています。）



●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く絵が描かれています。）

●安全上のご注意



警告

・内部に水や異物を入れない



禁止

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。その時にはすぐにスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてお買上げ店にご相談ください。（故障や感電の原因になります）

・異常な状態の時は使用しない



禁止

煙が出たり、変なおいがする、異常な音がするなどの異常状態のまま使用しないでください（火災や感電の危険があります）  
すぐにスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて下さい。煙が出なくなるのを確認してから、お買上げ店にご相談ください。

・電源コードの取扱い



確実に差し込む



ぬれ手禁止

電源コードを傷つけないでください。無理な曲げ、ねじり、引っ張りや加熱、加工などを加えないようご注意ください。  
電源プラグをコンセントに接続するときは、次のことに十分ご注意ください。コードが傷つき火災や感電の原因になります。

- ・電源コードの上に機器本体や重いものをおかない。
- ・敷物の下に電源コードを隠さない。
- ・電源コードをホッチキスや釘などで固定しない。
- ・足を引っ掛ける恐れがある配線をしない。

電源コードが傷ついたら（芯線の露出や断線など）使用しないで下さい。（火災や感電の危険があります）



・分解・改造はしない



分解禁止

お客様ご自身で本体を改造しないで下さい。（火災や感電の危険があります）  
※本体を分解すると保証期間内であっても保証の対象外となりますのでご注意ください。

・浴室やシャワー室では使用しない



禁止

浴室やシャワー室など湿度の高い場所や水はねのある場所では使用しないで下さい。（火災や感電の危険があります）

●安全上のご注意

 警告

- ・指定以外での電圧では使用しない



禁止

表示された電源電圧（交流100ボルト）以外の電圧で使用しないで下さい。  
（火災や感電の原因になります）

- ・日本国外で使用しない



禁止

この機器を使用できるのは日本国内のみです。  
（火災の原因となります）

- ・落下した機器は使わない



禁止

落としたり、カバーやケースが壊れた機器を使用しないで下さい。  
（火災や感電の危険があります）

- ・乾電池は充電しない



禁止

乾電池は充電しないで下さい。  
（電池の破裂、液漏れにより火災やけがの原因となります）

- ・雷に注意



接触禁止

雷が鳴り始めたら、アンテナや電源プラグに触れないで下さい。  
（感電の危険があります）

●安全上のご注意

 注意

- ・湿気やほこりのある場所に置かない



禁止

油煙や水の当たる調理台、加湿器の近くや、湿気やほこりの多い場所には置かないでください。  
（火災や感電の原因になることがあります）

- ・温度の高い場所には置かない



禁止

窓を閉め切った自動車の中や、直射日光が当たる場所など、異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。本体や部品に悪い影響を与え、火災や感電の原因になることがあります。

- ・不安定な場所に置かない



禁止

ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないで下さい。  
落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。

- ・大音量で長時間つづけて聞きすぎない



注意

耳を刺激するような大きな音量で長時間つづけて聞くと、聴力に悪い影響を与えます。呼びかけられて返事ができるくらいの音量で聴きましょう。

- ・はじめからボリュームを上げすぎない



注意

突然大きな音が出て耳を痛めることがあります。ボリュームは徐々に上げましょう。とくに、ヘッドホンで聴くときにはご注意ください。

- ・お手入れするときは



電源プラグを抜く

お手入れするときは安全のため必ず電源プラグを抜いてください。乾電池もとりはずしてください。電源プラグをコンセントに接続したままお手入れすると、火災の原因になることがあります。

## ●安全上のご注意

### ⚠ 注意

#### ・定期的に掃除を



定期的に掃除を

定期的に本体内部の掃除を販売店などにご相談ください。本体内部にほこりがたまると、火災や故障の原因となることがあります。特に湿気の多くなる梅雨時期前に行うとより効果的です。

#### ・移動するときは



電源プラグを抜く

移動させる場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、ヘッドホンをはずしてから行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いて下さい。

#### ・アンテナ注意



アンテナに注意

持ち運びするときは、アンテナをたたんでください。伸ばしたまま持ち運びするとアンテナがひっかかったり、当たったりなどしてけがの原因となることがあります。

#### ・電池の取扱いに注意



表示通りに  
入れる

電池の取扱いを誤ると、破裂や液漏れなどによりけがや故障の原因となります。次の事に注意して下さい。  
\* 指定以外の電池を使用しない。  
\* 種類の違う電池を使用しない。  
\* ショートさせない。分解・加熱しない。火や水の中に入れない。  
\* 電池の向きを正しく入れる。

### 免責事項について

地震・雷・風水害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故・お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

## ●電源について

### ◆家庭用電源（AC100V）で使う場合

付属のACアダプターを本体背面にあるDC 5V端子に接続した後、コンセント側にしっかり差し込んでください。

※付属のACアダプター以外ではご使用にならないでください。

※ACアダプターでお使いの場合は、乾電池を取り出してください。

※長時間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

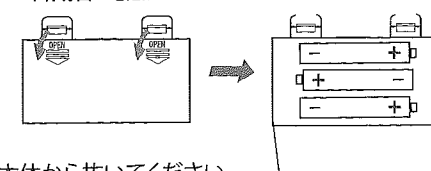
### ◆アルカリ乾電池で使う場合

①本体背面の電池カバーを開けます。

②市販の単3アルカリ乾電池×3本（別売）を+と-の向きを正しく入れます。

③電池カバーを閉めます。

本体背面 電池カバー



※家庭用電源から切り換えるときは、ACコードを本体から抜いてください。

接続されている乾電池ではご使用になれません。

※マンガン電池は容量が少ないため、本機のご使用には適しません。

### ■電池交換について

液晶のバックライトが暗くなったり、点滅したり、ラジオの雑音が大きくなったり、音が小さくなったり、ひずんだりしたら、乾電池を全て同時に交換してください。

※電池の残量が少なくなるとラジオやAUXの音に合わせて液晶のバックライトが点滅することがありますが、これは電池残量不足によるもので不具合ではありません。

### ※乾電池についてのご注意

液漏れ、発熱、発火、破裂などの事故防止のため、以下のことをお守り下さい。

#### ⚠ 警告

- ・火中へ投入、加熱、分解しないで下さい。
- ・ショートさせないで下さい。
- ・充電しないで下さい。

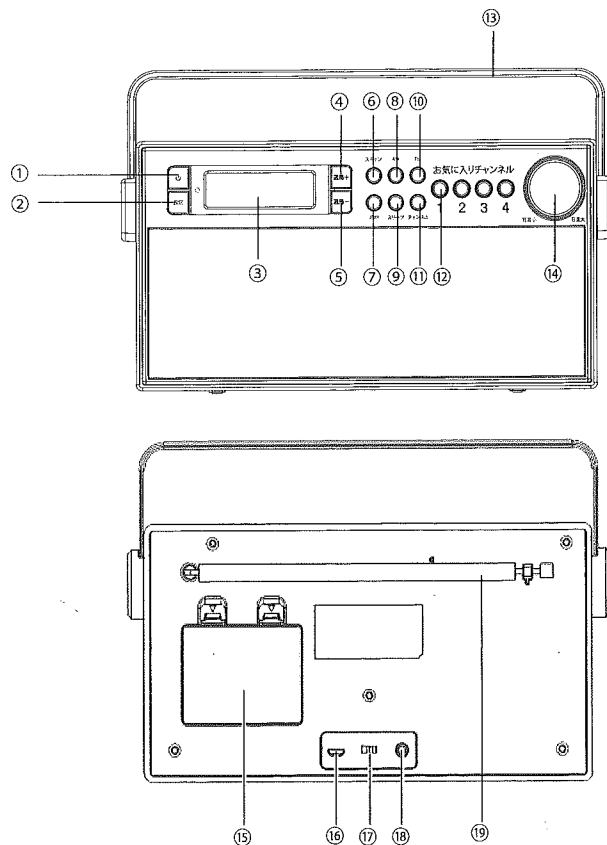
※乾電池には充電式と充電式でないものがあります。乾電池の注意表示をご確認の上、ご使用下さい。

#### ⚠ 注意

- ・+、-の向きを正しく入れて下さい。
- ・使い切ったときや、長期間使用しないときは取り出して置いて下さい。

※万一液漏れしたら、バッテリーケースの液をよくふき取って下さい。また身体、衣服に付着した時は、水で十分洗い流して下さい。

●各部の名前



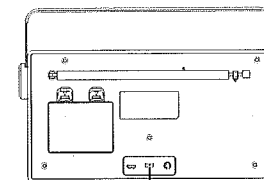
- |               |                     |
|---------------|---------------------|
| ①電源ボタン        | ⑪チャンネルボタン(放送局選択)ボタン |
| ②設定(プリセット)ボタン | ⑫お気に入りチャンネルボタン      |
| ③液晶表示部        | ⑬キャリングハンドル          |
| ④選局(進む)ボタン    | ⑭音量ダイヤル             |
| ⑤選局(戻る)ボタン    | ⑮電池カバー              |
| ⑥スキャンボタン      | ⑯DC 5V 端子           |
| ⑦時刻ボタン        | ⑰主電源スイッチ            |
| ⑧A M切替ボタン     | ⑱AUX端子(音声入力端子)      |
| ⑨スリープボタン      | ⑲FMアンテナ             |
| ⑩F M切替ボタン     |                     |

●ラジオを聴くには

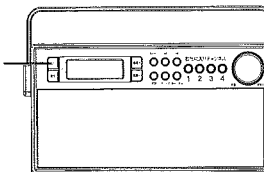
◆ラジオを聴くには

AM放送、FM放送の受信ができます。

- ①本体背面にある主電源スイッチをONにし、本体前面にある電源ボタンを押します。
- ②AM/FM切替スイッチで選択します。
- ③音量ダイヤルで適音にあわせませす。
- ④選局＋で放送局を選局します。  
※選局＋を1秒間長押しすると受信できる放送局まで周波数が自動的に動きます。
- ⑤ラジオを消すには電源ボタンを押します。



主電源



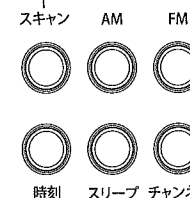
電源ボタン

◆オートスキャン機能について

AM、FMを受信している状態でスキャンボタンを押すと、受信できる放送局(周波数)を自動的に登録します。  
(A M最大10局F M最大20局)  
放送局は周波数の値が低い順に登録します。  
※受信できる放送局が20局を超える場合は低い周波数の局を優先的に登録します。

登録された放送局はチャンネルボタンを押すと聴くことができます。

スキャンボタン



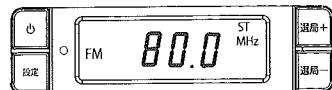
チャンネルボタン

## ●ラジオを聴くには

### ◆放送局をプリセット(登録)する

本機は(A M最大10局F M最大20局)まで放送局を登録することができます。

- ①電源をつけ登録したい放送局に周波数をあわせませす。
- ②本体前面にある設定ボタンを2秒間長押しすると登録画面に切り替わり数字が点滅します。  
※点滅している状態で30秒間何も操作しないと元の画面に戻ります。
- ③点滅している状態で選局+ボタンで1~20の登録したいチャンネルに合わせて設定ボタンを短押しします。



- ④登録した放送局はチャンネルボタンで聴くことができます。

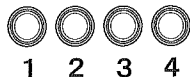
※1~4に放送局を登録した場合は、お気に入りチャンネルとリンクします。

### ◆お気に入りチャンネルに登録する方法

お気に入りチャンネルには直接放送局の登録ができます。

- ①登録したい放送局に周波数を合わせませす。
- ②登録したいお気に入りチャンネルのボタンを2秒間長押しします。
- ③画面が切り替わりチャンネルの数字が点滅します。  
3秒後、元の画面に戻り登録が完了します。

お気に入りチャンネル

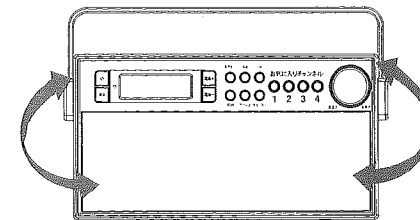


## ●ラジオを聴くには

### ◆より良い受信をするために

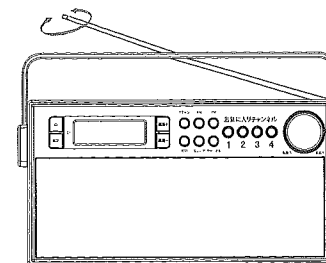
#### ○AM放送を聴くとき

アンテナが本体内部に内蔵されていますので、一番良く受信できる方向に本体を向けて下さい。



#### ○FM放送を聴くとき

ロッドアンテナを伸ばし、受信状態が最も良くなるように長さや角度を調節します。



※建物の中では、電波が弱くなり、聴こえにくい場合があります。できるだけ窓側に設置して下さい。  
※ロッドアンテナの角度を調節するときは、付け根の部分を持って下さい。先端部分を持ったり、過剰な力を加えるとアンテナを破損することがあります。

#### ※ご注意

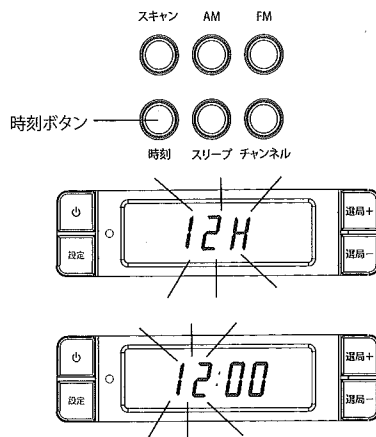
- ・ラジオの受信中、近くのテレビの音や本機の音に雑音が入る場合は、テレビから離すか、テレビの電源を切って下さい。
- ・金属物などにラジオを近づけると受信状態が悪くなる場合があります。金属物などからは離してお使い下さい。

## ● 色々な機能

### ◆時刻設定

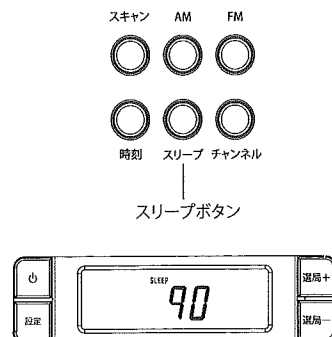
- ①電源スタンバイ状態で時刻ボタンを2秒間長押しします。
- ②12/24Hの選択画面が表示されますので、お好みの表示に合わせ時刻ボタンを短押しします。
- ③次に時刻の時間が点滅されますので、選局＋で合わせ時刻ボタンを短押しします。
- ④次に時刻の分が点滅されますので、選局＋で合わせ時刻ボタンを短押しして時間を確定させます。

※24H設定の場合PMの表示ができません。



### ◆スリープ設定

- ①電源オンの状態でスリープボタンを押します。
- ②液晶画面にスリープ時間が表示されますので、希望するスリープ時間を選択します。  
90→80→70→60→50→40→30→20→10→OFF  
と表示が変化します。  
※設定時間を経過するとラジオOFFになり、スタンバイモードになります。
- ③スリープ機能を解除するには、スリープボタンを押し続け表示をOFFにします。



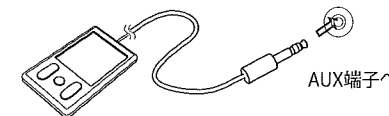
## ● 色々な機能

### ◆AUX(外部音声入力)端子を使うには

デジタルオーディオプレーヤーなどを接続して本機のスピーカーから音を出すことができます。

- ①本体背面にあるAUX IN 端子と再生したい機器をケーブル(別売)で接続します。
- ②接続機器の電源を入れます。
- ③本機の音量を最小にした状態で接続機器を再生させます。
- ④本機の音量を徐々に上げていきます。本機の音量を上げても音が小さい場合は、接続機器のボリュームを上げて下さい。

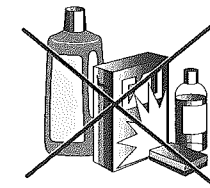
※AUX IN 端子に過大な音量を入力した場合、本機の回路が破損する場合があります。接続機器のボリュームは中間から下の位置から始めてください。



## ● お手入れ

### ◆本体のお手入れ

柔らかい布でからぶきします。  
シンナーやベンジン、アルコール等は、表面を傷めますから使用しないで下さい。



## ●故障かな?と思ったら

使用方法を間違えたりしますと次のような症状が起こり、故障と思われることがあります。修理を依頼する前に下記の表を参考にしてください。  
症状が下記の表にあてはまらなかったり、表内の対処方法で解決されない場合には、電源プラグを抜いてお買い上げの販売店にお持ち下さい。

症状	原因	対処方法
電源が入らない。	電源プラグはしっかり差し込まれていますか?	電源プラグをしっかり差し込んで下さい。
	乾電池は消耗していませんか?	新しい乾電池に全て交換して下さい。
音が出ない。	音量が最小になっていませんか?	音量を調整して下さい。
音が割れる	乾電池の電圧が低くありませんか?	新しい乾電池に全て交換して下さい。
	充電電池(1.2V)を使っていますか?	1.5Vの乾電池に交換して下さい。
ラジオで波のような音が入る。	周波数がずれていますか?	周波数を正しく合わせて下さい。
	短波放送を受信していませんか?	電離層の状態などで電波が強くなったり弱くなったりします。
雑音が入る。	本機の向きを調節しましたか?	本機の向きを調節して下さい。
	近くにテレビや蛍光灯等の電気製品はありませんか?	本機をテレビや蛍光灯などの電気製品から離して下さい。
放送局が入りにくい。	近くに高い建物があったり、密閉状態のような場所で使用していませんか?	使用場所を変えて下さい。
乾電池で使用できない	本体に電源コードが挿入されていますか?	本体から電源コードを抜いて下さい。
	全ての乾電池を新しい物に交換しましたか?	全て新しい乾電池に交換して下さい。
	充電電池を使用していますか?	本機は充電電池(1.2V)には対応していません。

## ●主な仕様

- ◆受信周波数 . . . . . ・A M : 540-1600KHz  
F M : 76-108 MHz
- ◇電源 . . . . . ・A C 100V 50-60Hz  
D C 4.5V 単3乾電池3本(別売)
- ◆実用最大出力 . . . . . ・1.8W×2
- ◇サイズ(本体部分) . . . . . ・約W247×D54×H157(mm)  
※高さはキャリーハンドル使用時
- ◆重量(本体部分) . . . . . ・約650g(電池含まず)
- ◇付属品 . . . . . ・A Cアダプター  
取扱説明書(保証書)

※仕様等は予告なく変更することがありますのであらかじめご了承ください。